

一般廃棄物処理施設の維持管理の状況

施設名	飛騨市クリーンセンター
施設の種類	焼却施設
年度	令和2年度

1. 処分した一般廃棄物の各月の種類及び数量

a.種類	可燃ごみ(産業廃棄物を一部含む)												
b.数量(t)	2.4月	2.5月	2.6月	2.7月	2.8月	2.9月	2.10月	2.11月	2.12月	3.1月	3.2月	3.3月	合計
1号炉	278.73	248.26	296.23	247.46	276.36	257.1	274.91	231.19	225.09				2335.3
2号炉	263.21	187.68	288.61	274.41	259.26	215.64	274.1	223.53	236.76				2223.2
合計	541.94	435.94	584.84	521.87	535.62	472.74	549.01	454.72	461.85	0	0	0	4558.5

2. 燃焼状況(焼却を行った日における連続測定結果の日平均値を月平均にした数値)

a.燃焼室中の燃焼ガス温度(測定位置:炉出口、管理基準値:800℃以上)													
温度(℃)	2.4月	2.5月	2.6月	2.7月	2.8月	2.9月	2.10月	2.11月	2.12月	3.1月	3.2月	3.3月	年平均
1号炉	883	896	895	894	891	894	887	886	886				
2号炉	891	897	894	888	893	891	893	891	886				
b.集じん器流入燃焼ガス温度(測定位置:バグ入り口、管理基準値:200℃以下)													
温度(℃)	2.4月	2.5月	2.6月	2.7月	2.8月	2.9月	2.10月	2.11月	2.12月	3.1月	3.2月	3.3月	年平均
1号炉	182	182	182	181	181	181	181	181	178				
2号炉	178	179	180	180	182	180	179	179	181				
c.排ガス中の一酸化炭素濃度(測定位置:測定孔、管理基準値:100ppm以下)													
濃度(ppm)	2.4月	2.5月	2.6月	2.7月	2.8月	2.9月	2.10月	2.11月	2.12月	3.1月	3.2月	3.3月	年平均
1号炉	1	1	1	1	1	1	1	0	1				1
2号炉	1	1	1	1	1	0	1	1	1				1

3. ばいじんの除去を行った年月日

設備名称	2.4月	2.5月	2.6月	2.7月	2.8月	2.9月	2.10月	2.11月	2.12月	3.1月	3.2月	3.3月	備考
a.冷却設備 (第1次ガス冷却室)	27	24	22	27	24	14	19	16	21	18			1号炉
	27	25	22	27	24	14	19	16	21	18			2号炉
b.排ガス処理設備 (集じん器)	27	24	22	27	24	14	19	16	21	18			1号炉
	27	25	22	27	24	14	19	16	21	18			2号炉

4. ダイオキシン類の濃度

項目	測定日	結果報告日	測定位置	基準値	測定結果
排ガス(1回目)1号炉	8月27日		測定孔	5ng-TEQ/m ³ N	0.0061ng-TEQ/m ³ N
排ガス(1回目)2号炉	8月28日		〃	〃	0.2ng-TEQ/m ³ N
焼却灰			-	3ng-TEQ/g	ng-TEQ/g
飛灰			-	〃(※)	ng-TEQ/g
排ガス(2回目)1号炉	12月8日		測定孔	5ng-TEQ/m ³ N	0.013ng-TEQ/m ³ N
排ガス(2回目)2号炉	12月9日		〃	〃	0.17ng-TEQ/m ³ N

(※) 飛灰(排ガスのろ過装置により集めた、ばいじん)は、薬剤で固めてから埋立しているため、基準値は適用除外となっています。

5. ばい煙測定結果(測定位置:測定孔)

項目	基準値	測定結果(1回目)(1号炉)	測定結果(1回目)(2号炉)	測定結果(2回目)(1号炉)	測定結果(2回目)(2号炉)
測定日		8月27日	8月28日	12月8日	12月9日
結果報告日					
ばいじん濃度	0.15g/m ³ N以下	0.0061g/m ³ N	0.005/m ³ N	0.005g/m ³ N	0.005g/m ³ N
硫黄酸化物濃度	17.5以下(K値)	5.4	3.3	4.2	0.5未満
窒素酸化物濃度	250ppm以下	31ppm	38ppm	42ppm	53ppm
塩化水素濃度	430ppm以下	62ppm	53ppm	47ppm	17ppm